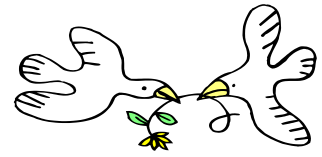


“かたらんね” だより



第29号 H27. 3月 発行
(熊本県精神保健福祉センター)

春暖の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。
今回は、2月に開催された自死遺族支援を考える講演会の内容と、1月と2月に開催された“かたらんね”の参加者のメッセージをご紹介します。

✿ 講演会及び交流会を開催しました ✿

✿ 2月3日に宇城市で自死遺族支援を考える講演会及び交流会を開催しました。講演会では阿蘇市に引き続き山口和浩先生に講師として来ていただきました。

✿ 講演では、支援者に向けて、ご遺族の気持ちや、実際の支援に当たっての留意点などに関する話がありました。ご遺族の気持ちは一人一人異なるので、主観を尊重することと、寄り添う姿勢で援助することが大切だと話されました。

✿ また最後に遺族の気持ちをすぐに理解するのは難しいかもしれないが、まずは今できることから支援を始めてほしいというメッセージがありました。

◇自死遺族ミーティング“かたらんね”開催のお知らせ
日時：3月26日(木) 14:00~16:00
場所：熊本県精神保健福祉センター2階セラピー室
(熊本市東区月出3丁目1-120)
お問合せ先：096-386-1166
※事前の予約は不要です。 直接会場にお越しください。

“かたらんね”を開催しました

今年の1月に当センターで、2月には人吉と宇城で“かたらんね”や交流会を開催しました。

参加者の皆さんからメッセージをいただきましたので、ご紹介いたします。

必ずいい日が来ます。
信じてくださいね。

今日は日常生活のことなどいろいろ話せて良かったです。楽しい時間を過ごせました。

今回初めて交流会に参加させて頂きました。息子をなくして1年になります。交流の場に参加させて頂くことに迷いがありました。

でも今回参加させて頂いて本当に良かったです。少し楽になりました。これからも参加させてもらいたいです。

私が今回初めて参加して感じたことは、私の期待以上に参加者が少なかったことが残念でした。私1人の時には何を話をしていいのか戸惑いました。後から参加者が来られて共感する事が多く感じられ、ホッとしました。少し肩の荷が下りた気がしました。皆さん（スタッフ）と話をして自分の想いが通じたのが良かったと思います。一歩前に進んだ気がします。これからも色々の企画に参加して前進したいと思います。よろしくお願ひします。